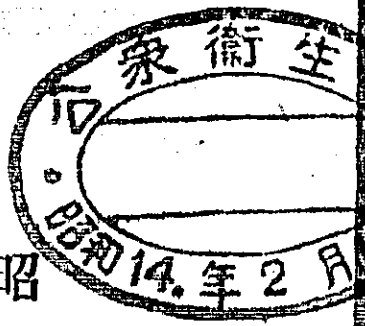


国立保健医療科学院蔵書



\*10012051\*

P-B
Q 冊14
3

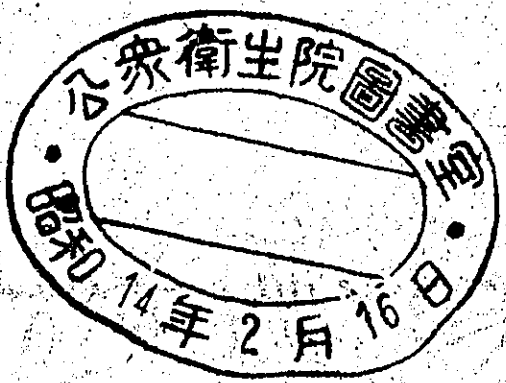
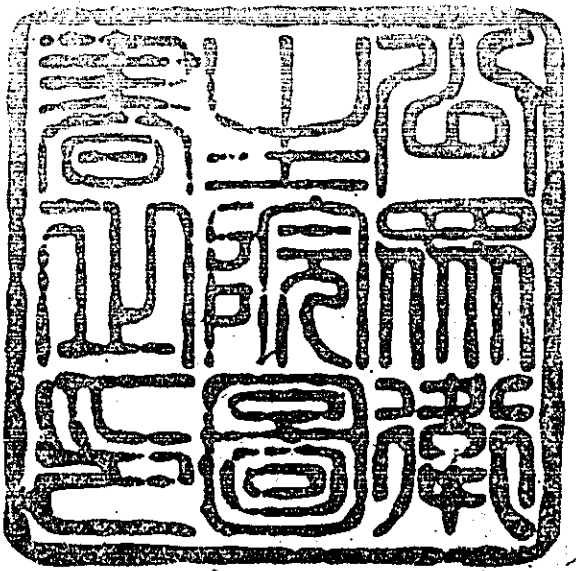


昭和十四年一月

# 國民保健ニ關スル統計

厚生省衛生局

昭和十四年二月十六日  
 厚生省衛生局  
 寄贈  
 公衆衛生院



# 國民保健ニ關スル統計

## 目次

一、各國ノ生産率……………	一頁
二、各國ノ死産率……………	三
三、各國ノ死亡率……………	五
四、各國ニ於ケル人口千ニ對スル人口ノ自然増加……………	七
五、各國ノ原因別死亡……………	九
六、各國ノ結核死亡率……………	一一
七、各國人ノ乳兒死亡率……………	一二
八、各國人平均壽命……………	一三
九、生産、死亡及乳兒死亡累年比較……………	一五
一〇、市部、郡部別生産累年比較……………	一六
一一、市部、郡部別死亡累年比較……………	一七

P-B

Q 4814

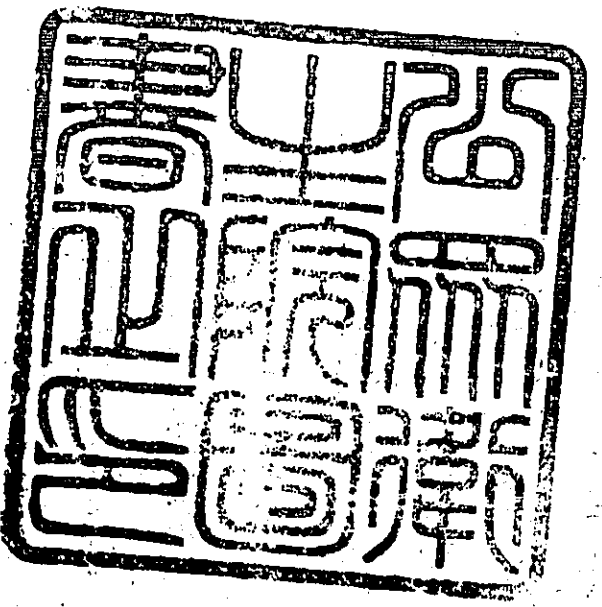
3

一二、人口十萬以上ノ市ト其ノ他ノ市町村ニ於ケル乳兒死亡累年比較	一八
一三、生産、死亡及乳兒死亡地方別	一九
一四、年齢別死亡率	二三
一五、平均壽命表	二三
一六、原因別死亡	三四
一七、原因別乳兒死亡	三六
一八、法定傳染病患者及死者累年比較(其ノ一實數)	三〇
一九、法定傳染病患者及死者累年比較(其ノ二人口一萬ニ對スル割合)	三二
二〇、市部、郡部別法定傳染病患者及死者	三三
二一、法定傳染病患者及死者地方別(其ノ一)	三三
二二、法定傳染病患者及死者地方別(其ノ二)	三四
二三、法定傳染病患者及死者地方別(其ノ三)	三七
二四、法定傳染病患者及死者地方別(其ノ四)	四〇
二五、精神病者累年比較	四二
二六、精神病者地方別	四三

二七、癩患者地方別	四六
二八、結核死亡累年比較(其ノ一實數)	四八
二九、結核死亡累年比較(其ノ二人口一萬ニ對スル割合)	五〇
三〇、年齢別肺結核死亡累年比較	五一
三一、結核死亡地方別	五二
三二、醫師、藥劑師、產婆累年比較	五四
三三、醫師地方別	五五
三四、藥劑師及產婆地方別	五八
三五、壯丁ノ身長、體重平均累年比較	六〇
三六、壯丁ノ平均身長、體重地方別	六六
三七、壯丁トラホーム及花柳病患者累年比較	六六
三八、壯丁トラホーム及花柳病患者地方別	六九
三九、壯丁ノ筋骨薄弱及近視眼累年比較	七三
四〇、學生、生徒及兒童平均身長累年比較	七三
四一、學生、生徒及兒童平均體重累年比較	七五

P-B  
Q 11 14  
13

- 四二、學生、生徒及兒童平均胸圍累年比較.....七
- 四三、學生、生徒及兒童「近視」累年比較.....七九
- 四四、農村住民ノ寄生蟲.....八〇
- 四五、都市及農村ニ於ケル乳兒、幼兒發育狀態比較.....八二



昭和十一年國民死因ノ順位

死因	實數	死因	實數
結核	二〇・七	結核	二四五、一六〇
下痢、腸炎及腸潰瘍	二七・〇	下痢、腸炎及腸潰瘍	二一、一三三
腦出血、腦溢血及腦血管病	二六・八	腦出血、腦溢血及腦血管病	二八、一五二
肺炎	一六・〇	肺炎	一一、二〇四
老年性弱質	九・七	老年性弱質	九、一九六
腎臟炎	八・二	腎臟炎	五七、七七一
癌其ノ他ノ惡性腫瘍	七・〇	癌其ノ他ノ惡性腫瘍	四九、三二二
不明ノ診斷及不詳ノ原因	五・四	不明ノ診斷及不詳ノ原因	三七、八六五
腦膿瘍(結核性ヲ除ク)	五・二	腦膿瘍(結核性ヲ除ク)	三六、九〇五
不慮ノ傷害	四・三	不慮ノ傷害	二九、九七四
氣管支炎	三・七	氣管支炎	三六、二一〇
慢性心臟病、肺炎及心臟衰弱	三・三	慢性心臟病、肺炎及心臟衰弱	三、九四九
助腺炎	二・六	助腺炎	一八、〇三六
赤痢及疫痢	二・四	赤痢及疫痢	一六、七二二
自殺	二・三	自殺	一五、四三三
胃及十二指腸ノ潰瘍	一・七	胃及十二指腸ノ潰瘍	一一、九七七
脚氣	一・六	脚氣	一一、〇九七
百日咳	一・四	百日咳	九、七五一
膿毒症及敗血症	一・三	膿毒症及敗血症	九、四三三
流行性感冒	一・二	流行性感冒	八、六七〇
腸チフス及パラチフス	一・〇	腸チフス及パラチフス	七、二四八
早産(一歳未満)	〇・九	早産(一歳未満)	六、三三八
脫腸及腸管閉塞	〇・八	脫腸及腸管閉塞	五、六一八
微毒	〇・八	微毒	五、五三六
麻疹	〇・七	麻疹	五、二六四
冠狀動脈ノ疾患及狭心症	〇・七	冠狀動脈ノ疾患及狭心症	五、二五一
動脈硬化(冠狀動脈ヲ除ク)及増殖動脈	〇・七	動脈硬化(冠狀動脈ヲ除ク)及増殖動脈	五、一七四
肝硬變	〇・七	肝硬變	四、八八七
デンプンヲリフ	〇・六	デンプンヲリフ	四、三三三

(備考) 本表ノ結核、呼吸器ノ結核(氣管及氣管支ノ淋巴腫ヲ含ム)ト其ノ他ノ結核トヲ合シタル所謂ニ結核ナリ。



大正	七年	八年	九年	十年	十一年	十二年	十三年	十四年	十五年	昭和	二年	三年	四年	五年	六年	七年	八年	九年	十年	十一年
日本	三三・三	三三・六	三三・二	三三・一	三三・三	三三・九	三四・九	三四・八	三四・九	三四・八	三四・六	三四・四	三四・〇	三四・四	三四・二	三四・二	三四・九	三四・五	三四・〇	三四・九
英吉利	一八・三	一九・一	一九・二	一九・四	一九・三	一九・九	二〇・三	二〇・三	二〇・三	二〇・七	二〇・八	二〇・七	二〇・七	二〇・七	二〇・七	二〇・七	二〇・七	二〇・七	二〇・七	二〇・七
佛蘭西	二二・一	二二・〇	二二・四	二二・四	二二・〇	二二・七	二二・三	二二・三	二二・三	二二・三	二二・三	二二・三	二二・三	二二・三	二二・三	二二・三	二二・三	二二・三	二二・三	二二・三
伊太利	一八・一	二二・四	二二・八	二二・四	二二・四	二二・四	二二・四	二二・四	二二・四	二二・四	二二・四	二二・四	二二・四	二二・四	二二・四	二二・四	二二・四	二二・四	二二・四	二二・四
獨逸	一四・三	二〇・〇	二二・九	二二・〇	二二・〇	二二・〇	二二・〇	二二・〇	二二・〇	二二・〇	二二・〇	二二・〇	二二・〇	二二・〇	二二・〇	二二・〇	二二・〇	二二・〇	二二・〇	二二・〇
北米	二四・六	二二・三	二二・三	二二・三	二二・三	二二・三	二二・三	二二・三	二二・三	二二・三	二二・三	二二・三	二二・三	二二・三	二二・三	二二・三	二二・三	二二・三	二二・三	二二・三
白耳義	一一・三	一六・三	二二・一	二二・一	二二・一	二二・一	二二・一	二二・一	二二・一	二二・一	二二・一	二二・一	二二・一	二二・一	二二・一	二二・一	二二・一	二二・一	二二・一	二二・一
和蘭	二五・〇	二四・四	二八・三	二七・四	二七・四	二七・四	二七・四	二七・四	二七・四	二七・四	二七・四	二七・四	二七・四	二七・四	二七・四	二七・四	二七・四	二七・四	二七・四	二七・四

表中(※)印ヲ附シタルモノハ概數ナリ

一、各國ノ死産率

(人口千ニ付死産)

明治	三十二年	三十三年	三十四年	三十五年	三十六年	三十七年	三十八年	三十九年	四十年	四十一年	四十二年	四十三年	四十四年	四十五年	大正	二年	三年	四年	五年	六年	七年	八年	九年	十年	十一年	十二年	十三年	十四年	十五年
日本	三一・一	三一・一	三一・四	三一・四	三一・三	三一・一	三一・〇	三一・〇	三一・〇	三一・〇	三一・〇	三一・〇	三一・〇	三一・〇	三一・〇	三一・〇	三一・〇	三一・〇	三一・〇	三一・〇	三一・〇	三一・〇	三一・〇	三一・〇	三一・〇	三一・〇	三一・〇	三一・〇	三一・〇
英吉利	一〇・〇	一〇・〇	一〇・〇	一〇・〇	一〇・〇	一〇・〇	一〇・〇	一〇・〇	一〇・〇	一〇・〇	一〇・〇	一〇・〇	一〇・〇	一〇・〇	一〇・〇	一〇・〇	一〇・〇	一〇・〇	一〇・〇	一〇・〇	一〇・〇	一〇・〇	一〇・〇	一〇・〇	一〇・〇	一〇・〇	一〇・〇	一〇・〇	一〇・〇
佛蘭西	一〇・〇	一〇・〇	一〇・〇	一〇・〇	一〇・〇	一〇・〇	一〇・〇	一〇・〇	一〇・〇	一〇・〇	一〇・〇	一〇・〇	一〇・〇	一〇・〇	一〇・〇	一〇・〇	一〇・〇	一〇・〇	一〇・〇	一〇・〇	一〇・〇	一〇・〇	一〇・〇	一〇・〇	一〇・〇	一〇・〇	一〇・〇	一〇・〇	一〇・〇
伊太利	一四・四	一四・四	一四・四	一四・四	一四・四	一四・四	一四・四	一四・四	一四・四	一四・四	一四・四	一四・四	一四・四	一四・四	一四・四	一四・四	一四・四	一四・四	一四・四	一四・四	一四・四	一四・四	一四・四	一四・四	一四・四	一四・四	一四・四	一四・四	一四・四
獨逸	一三・三	一三・三	一三・三	一三・三	一三・三	一三・三	一三・三	一三・三	一三・三	一三・三	一三・三	一三・三	一三・三	一三・三	一三・三	一三・三	一三・三	一三・三	一三・三	一三・三	一三・三	一三・三	一三・三	一三・三	一三・三	一三・三	一三・三	一三・三	一三・三
北米	一三・三	一三・三	一三・三	一三・三	一三・三	一三・三	一三・三	一三・三	一三・三	一三・三	一三・三	一三・三	一三・三	一三・三	一三・三	一三・三	一三・三	一三・三	一三・三	一三・三	一三・三	一三・三	一三・三	一三・三	一三・三	一三・三	一三・三	一三・三	一三・三
白耳義	一三・三	一三・三	一三・三	一三・三	一三・三	一三・三	一三・三	一三・三	一三・三	一三・三	一三・三	一三・三	一三・三	一三・三	一三・三	一三・三	一三・三	一三・三	一三・三	一三・三	一三・三	一三・三	一三・三	一三・三	一三・三	一三・三	一三・三	一三・三	一三・三
和蘭	一四・四	一四・四	一四・四	一四・四	一四・四	一四・四	一四・四	一四・四	一四・四	一四・四	一四・四	一四・四	一四・四	一四・四	一四・四	一四・四	一四・四	一四・四	一四・四	一四・四	一四・四	一四・四	一四・四	一四・四	一四・四	一四・四	一四・四	一四・四	一四・四

大正	七年	八年	九年	十年	十一年	十二年	十三年	十四年	十五年	昭和	二年	三年	四年	五年	六年	七年	八年	九年	十年	十一年	十二年	十三年	十四年	十五年	十六年	十七年	十八年	十九年	二十年		
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同		
(一九一八年)	(一九一九年)	(一九二〇年)	(一九二一年)	(一九二二年)	(一九二三年)	(一九二四年)	(一九二五年)	(一九二六年)	(一九二七年)	(一九二八年)	(一九二九年)	(一九三〇年)	(一九三一年)	(一九三二年)	(一九三三年)	(一九三四年)	(一九三五年)	(一九三六年)	(一九三七年)	(一九三八年)	(一九三九年)	(一九四〇年)	(一九四一年)	(一九四二年)	(一九四三年)	(一九四四年)	(一九四五年)	(一九四六年)	(一九四七年)		
二・六	二・四	二・六	二・四	二・三	二・三	二・三	二・二	二・二	二・二	二・一	二・一	二・一	二・一	二・一	二・一	二・一	二・一	二・一	二・一	二・一	二・一	二・一	二・一	二・一	二・一	二・一	二・一	二・一	二・一		
日本	英吉利	佛蘭西	伊太利	獨逸	北米	白耳義	和蘭	日本	英吉利	佛蘭西	伊太利	獨逸	北米	白耳義	和蘭	日本	英吉利	佛蘭西	伊太利	獨逸	北米	白耳義	和蘭	日本	英吉利	佛蘭西	伊太利	獨逸	北米	白耳義	和蘭

表中(%)印ヲ附シタルモノハ概數ナリ又英吉利ノ欄一九二八年以降ノ數ハ「イングランド及ツウェイルス」ニ係ルモノトス

三、各國ノ死亡率

(人口千ニ付死亡)



明治	三十二年	三十三年	三十四年	三十五年	三十六年	三十七年	三十八年	三十九年	四十年	四十一年	四十二年	四十三年	四十四年	四十五年	大正	二年	三年	四年	五年	六年	七年	八年	九年	十年	十一年	十二年	十三年	十四年	十五年	十六年	十七年	十八年	十九年	二十年					
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同				
(一九〇九年)	(一九一〇年)	(一九一一年)	(一九一二年)	(一九一三年)	(一九一四年)	(一九一五年)	(一九一六年)	(一九一七年)	(一九一八年)	(一九一九年)	(一九二〇年)	(一九二一年)	(一九二二年)	(一九二三年)	(一九二四年)	(一九二五年)	(一九二六年)	(一九二七年)	(一九二八年)	(一九二九年)	(一九三〇年)	(一九三一年)	(一九三二年)	(一九三三年)	(一九三四年)	(一九三五年)	(一九三六年)	(一九三七年)	(一九三八年)	(一九三九年)	(一九四〇年)	(一九四一年)	(一九四二年)	(一九四三年)	(一九四四年)				
二・二	二・三	二・四	二・四	二・五	二・五	二・六	二・六	二・七	二・七	二・八	二・八	二・九	二・九	三・〇	三・〇	三・一	三・一	三・二	三・二	三・三	三・三	三・四	三・四	三・五	三・五	三・六	三・六	三・七	三・七	三・八	三・八	三・九	三・九	四・〇					
日本	英吉利	佛蘭西	伊太利	獨逸	北米	白耳義	和蘭	日本	英吉利	佛蘭西	伊太利	獨逸	北米	白耳義	和蘭	日本	英吉利	佛蘭西	伊太利	獨逸	北米	白耳義	和蘭	日本	英吉利	佛蘭西	伊太利	獨逸	北米	白耳義	和蘭	日本	英吉利	佛蘭西	伊太利	獨逸	北米	白耳義	和蘭



大正	七年	(一九一八年)	三六・八	一七八	二六・六	三三・〇	二四・八	一八・三	二〇・八	一七・三
同	八年	(一九一九年)	三三・八	一四・八	一九・〇	一八・八	一五・六	一三・〇	一〇・〇	一三・三
同	九年	(一九二〇年)	三五・四	二二・九	一七・二	一八・七	一五・一	一三・〇	一〇・〇	一三・三
同	十年	(一九二一年)	三三・七	二二・五	一七・七	一七・四	一五・二	一三・一	一〇・〇	一三・三
同	十一年	(一九二二年)	三三・三	二二・一	一七・五	一七・七	一五・一	一三・一	一〇・〇	一三・三
同	十二年	(一九二三年)	三三・八	二一・八	一七・七	一七・四	一五・一	一三・一	一〇・〇	一三・三
同	十三年	(一九二四年)	三三・三	二一・八	一七・五	一七・〇	一五・〇	一三・〇	一〇・〇	一三・三
同	十四年	(一九二五年)	三三・三	二一・四	一七・四	一六・八	一四・九	一二・八	一〇・〇	一三・三
昭和	元年	(一九二六年)	一九・三	一一・九	一七・四	一七・一	一四・九	一二・八	一〇・〇	一三・三
同	二年	(一九二七年)	一九・八	一二・五	一七・四	一七・三	一四・九	一二・八	一〇・〇	一三・三
同	三年	(一九二八年)	一九・九	一二・九	一七・四	一七・一	一四・九	一二・八	一〇・〇	一三・三
同	四年	(一九二九年)	二〇・〇	一二・七	一七・九	一六・一	一四・九	一二・八	一〇・〇	一三・三
同	五年	(一九三〇年)	一九・〇	一二・七	一七・九	一六・一	一四・九	一二・八	一〇・〇	一三・三
同	六年	(一九三一年)	一九・〇	一二・七	一七・九	一六・一	一四・九	一二・八	一〇・〇	一三・三
同	七年	(一九三二年)	一七・七	一二・五	一五・八	一四・七	一二・三	一〇・〇	一〇・〇	一三・三
同	八年	(一九三三年)	一八・二	一二・〇	一五・八	一四・七	一二・三	一〇・〇	一〇・〇	一三・三
同	九年	(一九三四年)	一八・二	一二・〇	一五・八	一四・七	一二・三	一〇・〇	一〇・〇	一三・三
同	十年	(一九三五年)	一七・五	一二・〇	一五・七	一四・七	一二・三	一〇・〇	一〇・〇	一三・三
同	十一年	(一九三六年)	一七・五	一二・〇	一五・七	一四・七	一二・三	一〇・〇	一〇・〇	一三・三

表中(〇)印ヲ附シタルモノハ概數ナリ

四、各國ニ於ケル人口千ニ對スル人口ノ自然増加

明治	三十二年	(一九一九年)	一〇・三	一〇・三	〇・八	一四・四	一〇・〇	一〇・〇	一四・九	一四・九
同	三十三年	(一九〇〇年)	一一・四	九・八	〇・七	一三・六	一三・七	九・七	一三・七	一三・七
同	三十四年	(一九〇一年)	一二・七	一〇・九	一・八	一五・一	一五・一	一一・三	一五・一	一五・一
同	三十五年	(一九〇二年)	一三・〇	一一・五	二・三	一五・六	一五・六	一一・一	一五・五	一五・五
同	三十六年	(一九〇三年)	一三・〇	一二・三	一・九	一五・九	一五・九	一〇・五	一六・〇	一六・〇
同	三十七年	(一九〇四年)	一三・三	一二・一	一・五	一五・九	一五・九	一〇・三	一五・四	一五・四
同	三十八年	(一九〇五年)	九・四	一一・五	〇・九	一四・五	一四・五	九・七	一五・五	一五・五
同	三十九年	(一九〇六年)	九・一	一一・三	〇・七	一四・九	一四・九	九・三	一五・五	一五・五
同	四十年	(一九〇七年)	一三・三	一〇・八	〇・五	一四・〇	一四・〇	九・五	一五・四	一五・四
同	四十一年	(一九〇八年)	一三・八	一一・三	一・一	一四・〇	一四・〇	八・四	一五・四	一五・四
同	四十二年	(一九〇九年)	一三・一	一〇・七	〇・四	一三・九	一三・九	七・九	一五・五	一五・五
同	四十三年	(一九一〇年)	一三・二	一一・〇	一・一	一三・六	一三・六	八・五	一五・一	一五・一
同	四十四年	(一九一一年)	一三・七	九・六	〇・八	一三・三	一三・三	七・八	一五・一	一五・一
同	四十五年	(一九一二年)	一三・四	一〇・二	一・五	一三・四	一三・四	七・八	一五・八	一五・八
同	四十六年	(一九一三年)	一三・八	九・九	一・一	一三・四	一三・四	七・八	一五・八	一五・八
同	四十七年	(一九一四年)	一三・〇	九・五	〇・〇	一三・四	一三・四	七・八	一五・九	一五・九
同	四十八年	(一九一五年)	一三・〇	六・四	〇・〇	一三・〇	一三・〇	六・三	一五・八	一五・八
同	四十九年	(一九一六年)	一三・三	六・四	〇・〇	一三・〇	一三・〇	六・三	一五・八	一五・八
同	五十年	(一九一七年)	一〇・九	三・五	〇・〇	一三・〇	一三・〇	六・三	一五・八	一五・八

年	日本	英吉利	佛蘭西	伊太利	獨逸	北米	白耳義	和蘭
大正七年 (一九一八年)	五・四	〇・四	一・六	一・四	一・〇	六・三	九・六	七・八
大正八年 (一九一九年)	八・八	四・三	六・〇	二・六	四・五	九・三	一・三	一一・一
大正九年 (一九二〇年)	一〇・八	三・五	四・三	三・一	一〇・八	一〇・六	八・三	一六・三
大正十年 (一九二一年)	二・四	一〇・一	三・〇	三・九	一・三	二・五	八・一	一六・三
大正十一年 (一九二二年)	二・八	七・八	一・八	三・五	八・六	一〇・五	六・二	一四・四
大正十二年 (一九二三年)	二・二	八・四	二・四	三・二	七・一	九・九	七・三	一六・〇
大正十三年 (一九二四年)	二・六	六・七	一・九	二・六	八・三	一〇・七	七・〇	一五・三
大正十四年 (一九二五年)	二・四	六・四	一・四	二・二	八・八	九・七	六・七	一四・五
昭和元年 (一九二六年)	一・五	六・六	一・六	一・一	七・九	八・五	五・七	一三・九
昭和二年 (一九二七年)	一・三	四・六	一・七	一・四	六・五	九・三	四・九	一二・九
昭和三年 (一九二八年)	一・四	五・三	一・九	一・〇	七・〇	七・七	五・一	一二・七
昭和四年 (一九二九年)	一・三	五・一	二・〇	九・一	五・四	七・〇	三・三	一二・一
昭和五年 (一九三〇年)	一・四	三・八	一・三	一・〇	六・五	七・六	五・四	一四・〇
昭和六年 (一九三一年)	一・三	三・五	一・五	九・一	四・八	六・九	五・〇	一二・六
昭和七年 (一九三二年)	一・五	三・四	一・四	一・〇	四・三	六・六	四・五	一二・〇
昭和八年 (一九三三年)	一・三	三・三	一・一	一・〇	三・五	五・九	三・三	一二・〇
昭和九年 (一九三四年)	一・一	三・三	一・一	一・〇	三・一	五・九	三・三	一二・三
昭和十年 (一九三五年)	一・四	三・二	一・四	九・四	七・一	六・二	二・六	一一・五
昭和十一年 (一九三六年)	一・二	三・〇	一・三	八・七	七・二	六・一	二・九	一一・四

表中(※)印ヲ附シタルモノハ概數、(→)ハ減少ヲ示ス

### 五、各國ノ原因別死亡

(人口一萬ニ付)

原因	日本 (一九三六年)	英吉利及ウエールズ (一九三五年)	佛蘭西 (一九三三年)	獨逸 (一九三五年)	伊太利 (一九三六年)	白耳義 (一九三五年)	和蘭 (一九三六年)
腸チフス及パラチフス	一・三	〇・四	〇・三	〇・九	〇・八	〇・六	〇・五
發疹	〇・〇	〇・〇	〇・〇	〇・〇	〇・〇	〇・〇	〇・〇
痘疹	〇・〇	〇・〇	〇・〇	〇・〇	〇・〇	〇・〇	〇・〇
麻疹	〇・七	〇・三	〇・二	〇・五	〇・四	〇・三	〇・二
猩紅熱	〇・七	〇・四	〇・一	〇・八	〇・三	〇・二	〇・一
百日咳	一・元	〇・元	〇・五	〇・七	〇・五	〇・六	〇・八
流行性感冒	一・三	一・八	二・九	三・九	二・四	三・七	一・八
呼吸器ノ結核	一五・五	六・五	一・三	六・五	六・八	五・七	三・〇
其他ノ結核	五・四	一・三	一・八	一・三	二・四	一・七	一・四
其他ノ傳染病及寄生蟲病	五・四	〇・九	〇・八	一・三	一・九	〇・七	〇・七
其ノ他ノ傳染病及寄生蟲病	七・〇	一・五	九・六	一・四	八・元	一・〇	一・三
良性腫瘍及惡性腫瘍	〇・四	〇・六	一・〇	〇・五	〇・三	一・一	〇・七
慢性レウマチス及痛風	〇・七	〇・八	〇・九	〇・三	〇・三	〇・六	〇・九
糖尿	〇・七	一・六	一・三	一・八	一・〇	一・九	二・〇

慢性及急性アルコール中毒	〇・〇四	〇・〇三	〇・〇七	〇・〇七	〇・〇七	〇・〇三	〇・〇四	〇・〇四	〇・〇四
其ノ他ノ全身病及慢性中毒	二・五三	二・二二	〇・九三	〇・九二	一・五六	〇・三三	一・六六	〇・七三	一・二七
脊髄癆及麻痺性癱瘓	〇・四九	〇・四〇	〇・四六	〇・四七	〇・四七	〇・四七	〇・四七	〇・四七	〇・四七
肺出血、腦栓塞及腦血栓	一・六八三	一・六三三	一・三三	一・三三	一・三三	一・三三	一・三三	一・三三	一・三三
其ノ他ノ神経系及感器ノ疾患	七・八六	二・七七	四・〇七	四・〇七	四・〇七	四・〇七	四・〇七	四・〇七	四・〇七
心臓ノ疾患	六・二一	二・八二	一・五二	一・五二	一・五二	一・五二	一・五二	一・五二	一・五二
其ノ他ノ血行器ノ疾患	〇・九六	六・四三	三・三七	三・三七	三・三七	三・三七	三・三七	三・三七	三・三七
氣管支炎	三・七三	三・八八	二・〇七	二・〇七	二・〇七	二・〇七	二・〇七	二・〇七	二・〇七
肺炎	一・五九七	六・五九	七・七一	七・七一	七・七一	七・七一	七・七一	七・七一	七・七一
其ノ他ノ呼吸器ノ疾患(結核性ヲ除ク)	四・八三	一・二六	九・六六	九・六六	九・六六	九・六六	九・六六	九・六六	九・六六
下痢及腸炎	一・七二四	一・一八	二・二七	二・二七	二・二七	二・二七	二・二七	二・二七	二・二七
蟲瘻突起炎	〇・三六	〇・七三	〇・四三	〇・四三	〇・四三	〇・四三	〇・四三	〇・四三	〇・四三
肝臓及膽道ノ疾患	一・八五	一・〇三	二・五九	二・五九	二・五九	二・五九	二・五九	二・五九	二・五九
其ノ他ノ消化器ノ疾患	八・〇八	三・三六	三・二二	三・二二	三・二二	三・二二	三・二二	三・二二	三・二二
腎臓炎	八・三三	三・九五	四・五三	四・五三	四・五三	四・五三	四・五三	四・五三	四・五三
其ノ他ノ泌尿生殖器ノ疾患	〇・七九	一・九六	一・〇六	一・〇六	一・〇六	一・〇六	一・〇六	一・〇六	一・〇六
産褥熱	〇・一九	〇・三五	〇・二四	〇・二四	〇・二四	〇・二四	〇・二四	〇・二四	〇・二四
其ノ他ノ妊娠、分娩及産褥ノ疾患	〇・五六	〇・三六	〇・三六	〇・三六	〇・三六	〇・三六	〇・三六	〇・三六	〇・三六
皮膚、皮下結締組織、骨及運動器ノ疾患	〇・八〇	〇・七一	〇・四〇	〇・四〇	〇・四〇	〇・四〇	〇・四〇	〇・四〇	〇・四〇
先天性弱質、畸形、早産	二・七五	四・七〇	三・二六	三・二六	三・二六	三・二六	三・二六	三・二六	三・二六

老衰	一三・〇九	四・一八	二〇・二六	一一・二六	九・五五	三・三〇	五・四六
自殺	二・〇〇	一・一九	二・〇〇	二・七五	〇・七九	一・六九	〇・八一
他殺	〇・〇七	〇・〇四	〇・〇〇	〇・〇三	〇・〇三	〇・〇三	〇・〇四
不明ノ原因	四・三元	四・〇七	四・九四	四・二七	三・一九	三・〇六	二・七六
外因死又ハ不慮ノ死(自殺及他殺ヲ除ク)	五・元	四・〇三	二・七〇	二・三〇	一・三四	七・九	三・〇五
合計	一七・二二	二七・四六	二八・八七	二八・四〇	一七・二五	二六・二八	八・八二

本表ノ死亡原因ハ一九二九年改正國際死因及疾病簡單分類ニ依ル

### 六、各國ノ結核死亡率

(人口一萬ニ付)

大正元年(一九一二年)	二・九	一三・八	二・二	一四・九	一五・六	一五・〇	一四・四	二・九	一三・六
二年(一九一三年)	二・〇	一三・五	二・三	一四・九	一四・二	一四・八	一四・三	?	一三・六
三年(一九一四年)	二・三	一三・六	二・六	一四・五	一三・九	一四・七	一四・〇	?	一三・二
四年(一九一五年)	二・三	一五・四	二・八	一五・八	一四・八	一四・六	一四・四	?	一三・五
五年(一九一六年)	三・一	一五・六	二・五	一六・六	一四・二	一四・七	一四・四	?	一三・八
六年(一九一七年)	三・三	一六・六	二・一	一七・五	一四・〇	一四・七	一四・四	?	一三・八
七年(一九一八年)	三・三	一七・三	二・七	一七・九	一四・〇	一四・七	一四・四	?	一三・八
八年(一九一九年)	三・六	一七・三	二・〇	一七・〇	一四・一	一四・七	一四・四	?	一三・八
九年(一九二〇年)	三・四	一七・三	一・〇	一六・〇	一四・一	一四・七	一四・四	?	一三・六
十年(一九二一年)	三・三	一七・三	一・三	一六・九	一四・一	一四・七	一四・四	?	一三・七



一 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇	九 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇	八 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇	七 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇	六 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇	五 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇	四 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇	三 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇	二 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇	一 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇	日本
女男	女男	女男	女男	女男	女男	女男	女男	女男	女男	女男
1,009	2,217	4,433	8,755	14,133	21,809	31,969	45,049	61,133	80,217	日本
1,009	2,217	4,433	8,755	14,133	21,809	31,969	45,049	61,133	80,217	英吉利
1,009	2,217	4,433	8,755	14,133	21,809	31,969	45,049	61,133	80,217	佛蘭西
1,009	2,217	4,433	8,755	14,133	21,809	31,969	45,049	61,133	80,217	獨逸
1,009	2,217	4,433	8,755	14,133	21,809	31,969	45,049	61,133	80,217	伊太利
1,009	2,217	4,433	8,755	14,133	21,809	31,969	45,049	61,133	80,217	和蘭
1,009	2,217	4,433	8,755	14,133	21,809	31,969	45,049	61,133	80,217	瑞典
1,009	2,217	4,433	8,755	14,133	21,809	31,969	45,049	61,133	80,217	丹
1,009	2,217	4,433	8,755	14,133	21,809	31,969	45,049	61,133	80,217	挪威
1,009	2,217	4,433	8,755	14,133	21,809	31,969	45,049	61,133	80,217	蘇格蘭

備考 一、平均壽命トハ各歳ノ年齢者ガ今後生存シ得ベキ豫定年数ノ平均ヲ謂フ  
 二、表中本邦ハ大正十五年、昭和五年、英吉利ハ一九二〇—一九二二年、佛蘭西ハ一九二〇—一九二三年、獨逸ハ一九二三年、伊太利ハ一九三〇—一九三二年、和蘭ハ一九二二—一九三〇年、瑞典ハ一九二六—一九三〇年、諸威ハ一九二二—一九三〇年、一九三〇—一九三二年、丁抹ハ一九二六—一九三〇年ノ事實ニ依リテ算出シタルモノナリ

### 九、生産、死亡及乳兒死亡累年比較

明治 十四 年	大正 二年	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	大正 三年	昭和 二年	昭和 三年
1,777,833	1,777,644	1,777,455	1,777,266	1,777,077	1,776,888	1,776,699	1,776,510	1,776,321	1,776,132	1,775,943	1,775,754	1,775,565	1,775,376	1,775,187	1,774,998	2,033,000	2,033,000	2,033,000
340,000	340,000	340,000	340,000	340,000	340,000	340,000	340,000	340,000	340,000	340,000	340,000	340,000	340,000	340,000	340,000	340,000	340,000	340,000
1,437,833	1,437,644	1,437,455	1,437,266	1,437,077	1,436,888	1,436,699	1,436,510	1,436,321	1,436,132	1,435,943	1,435,754	1,435,565	1,435,376	1,435,187	1,434,998	1,693,000	1,693,000	1,693,000
340,000	340,000	340,000	340,000	340,000	340,000	340,000	340,000	340,000	340,000	340,000	340,000	340,000	340,000	340,000	340,000	340,000	340,000	340,000
1,097,833	1,097,644	1,097,455	1,097,266	1,097,077	1,096,888	1,096,699	1,096,510	1,096,321	1,096,132	1,095,943	1,095,754	1,095,565	1,095,376	1,095,187	1,094,998	1,353,000	1,353,000	1,353,000
340,000	340,000	340,000	340,000	340,000	340,000	340,000	340,000	340,000	340,000	340,000	340,000	340,000	340,000	340,000	340,000	340,000	340,000	340,000
757,833	757,644	757,455	757,266	757,077	756,888	756,699	756,510	756,321	756,132	755,943	755,754	755,565	755,376	755,187	754,998	1,013,000	1,013,000	1,013,000
340,000	340,000	340,000	340,000	340,000	340,000	340,000	340,000	340,000	340,000	340,000	340,000	340,000	340,000	340,000	340,000	340,000	340,000	340,000
417,833	417,644	417,455	417,266	417,077	416,888	416,699	416,510	416,321	416,132	415,943	415,754	415,565	415,376	415,187	414,998	673,000	673,000	673,000
340,000	340,000	340,000	340,000	340,000	340,000	340,000	340,000	340,000	340,000	340,000	340,000	340,000	340,000	340,000	340,000	340,000	340,000	340,000
77,833	77,644	77,455	77,266	77,077	76,888	76,699	76,510	76,321	76,132	75,943	75,754	75,565	75,376	75,187	74,998	333,000	333,000	333,000
340,000	340,000	340,000	340,000	340,000	340,000	340,000	340,000	340,000	340,000	340,000	340,000	340,000	340,000	340,000	340,000	340,000	340,000	340,000



年	實數		人口千二付	
	市	郡	市	郡
大正				
七年	二四一、四三二	一、二五一、七四〇	二四・二六	二七・三八
八年	二一七、一二九	一、〇六四、八三六	二〇・九六	二三・二〇
九年	二四三、〇二九	一、一七九、〇六七	二四・二四	二五・六七
十年	二二七、一三八	一、〇六一、四三二	二一・三六	二三・〇〇
十一年	二三三、七七四	一、〇五四、一六七	二〇・六四	二三・七三
十二年	二七三、七二九	一、〇五八、七五六	二三・五〇	二二・六一

一一、市部、郡部別死亡累年比較

年	實數		人口千二付	
	市	郡	市	郡
昭和				
十四年	三七五、一四五	一、七一〇、九四六	二九・一七	三六・五〇
十五年	三七六、八一四	一、七二七、五九一	二八・二六	三六・六一
十六年	三八〇、二一一	一、六八〇、五二六	二七・二八	三五・四七
十七年	四〇五、三七五	一、七三〇、四七七	二七・九〇	三六・三六
十八年	四〇一、一一一	一、六七五、九一五	二六・四六	三五・〇八
十九年	四〇九、二六二	一、六七五、八三九	二六・五〇	三四・二〇
二十年	四二八、六一六	一、六七四、一六八	二六・七四	三三・九三
二十一年	四七七、四四二	一、七〇五、三〇〇	二四・二四	三六・五九
二十二年	五四七、三五四	一、五七三、八九九	二六・五八	三三・七四
二十三年	五三八、三九三	一、五〇五、三九〇	二四・九六	三二・二九
二十四年	六〇一、四三五	一、五八九、二六九	二六・五七	三四・〇九
二十五年	五八九、七八二	一、五二二、一八七	二五・〇七	三二・三六

一〇、市部、郡部別生産累年比較

年	實數		人口千二付	
	市	郡	市	郡
大正				
七年	二二六、四三〇	一、五五五、五六二	二三・七六	三四・〇三
八年	二五二、七八八	一、五二五、八九七	二四・四〇	三三・二五
九年	二八五、六三四	一、七三九、九三〇	二八・四九	三七・八八
十年	三〇〇、三〇一	一、六九〇、五七五	二八・二四	三六・六三
十一年	三一五、三五八	一、六五三、九五六	二七・九六	三五・六六
十二年	三一三、四二六	一、七二九、八七一	二六・九一	三六・九四
十三年	三一五、三五六	一、六八三、一六四	二七・三一	三五・三七

年	生産	(人口千二付)	死亡	(人口千二付)	乳兒死亡	(乳兒死亡百二付)
十四年	二、〇七、〇三六	三・〇〇	一、二六二、三三六	三〇・〇〇	二五、一七	一四・二
十五年	二、〇五、一〇一	三・〇四	一、二七〇、八七七	一八・三三	二五、七三	一三・四
十六年	二、一〇、六四四	三・三二	一、三四〇、八九一	一九・〇〇	二七、六四	一三・二
十七年	二、一六、七三三	三・三九	一、一七五、三四四	一七・七七	二五、五五	一三・一
十八年	二、二二、三五三	三・五三	一、一九九、九七七	一七・八	二五、二五	一二・八
十九年	二、二四、七六三	三・六〇	一、二三四、六四四	一八・二	二五、〇三	一二・五
二十年	二、二九、七〇四	三・六六	一、二六、九三六	一六・八	二三、七〇	一〇・七
二十一年	二、二〇、九六九	三・九	一、三〇〇、三六	一七・五	二四、五七	一一・七

年	實 數		人 口 千 二 付	
	市	郡	市	郡
大正十三年	二二三、五〇三	一、〇三一、四四三	一九・三五	二一・六七
大正十二年	二四三、〇五二	九六七、六五四	一八・九〇	二〇・六四
昭和元年	二三五、七七九	九二四、九五五	一七・六八	一九・六〇
昭和二年	二五一、一二七	九六三、一九六	一八・〇二	二〇・三三
昭和三年	二五五、七五四	九八〇、九五七	一七・六〇	二〇・六一
昭和四年	二六七、七三五	九九三、四九三	一七・六六	二〇・七九
昭和五年	二五四、一七一	九一六、六九六	一六・四六	一八・七一
昭和六年	二七九、九一二	九六〇、九七九	一七・四六	一九・四八
昭和七年	二七一、三九一	九〇三、九五三	一三・七八	一九・四〇
昭和八年	三二五、〇三九	八六八、九四八	一五・七九	一八・六三
昭和九年	三四五、二三五	八八九、四四九	一六・〇〇	一九・〇八
昭和十年	三三三、六三〇	八二八、三〇六	一四・七四	一七・七七
昭和十一年	三五六、二三一	八七四、〇四七	一五・一四	一八・七〇

一一一、人口十萬以上ノ市ト其ノ他ノ市町村ニ於ケル乳兒死亡累年比較

年	實 數		生 産 百 二 付	
	人口十萬以上ノ市	其ノ他ノ市町村	人口十萬以上ノ市	其ノ他ノ市町村
大正十二年	三七、八〇五	二九六、一二五	一九・四	一六・〇

年	實 數		生 産 百 二 付	
	人口十萬以上ノ市	其ノ他ノ市町村	人口十萬以上ノ市	其ノ他ノ市町村
大正十三年	三一、七二一	二八〇、五四六	一六・三	一五・六
大正十二年	三五、四五八	二六一、五五〇	一五・一	一四・一
昭和元年	三五、三七五	二五三、九〇〇	一四・二	一三・六
昭和二年	三六、八八五	二五五、一九九	一四・六	一四・一
昭和三年	三五、九九三	二五七、八八八	一三・五	一三・八
昭和四年	三七、〇三〇	二五八、一四八	一四・一	一四・二
昭和五年	三〇、九四一	二二七、七六二	一一・七	一二・五
昭和六年	三八、一三六	二三八、四四八	一二・七	一二・二
昭和七年	三六、三二七	二二〇、一七八	一〇・八	一一・〇
昭和八年	四四、〇九五	二一三、一五六	一〇・六	一一・五
昭和九年	四三、五四二	二一一、五二一	一一・〇	一一・八
昭和十年	四〇、四一六	一九三、二九〇	九・一	一一・一
昭和十一年	四三、二八二	二〇二、〇七五	九・六	一二・二

一二三、生産、死亡及乳兒死亡地方別 (昭和十一年)

地方	生 産		死 亡		乳 兒 死 亡	
	生 産 數	生 産 率 (人口千二付)	死 亡 數	死 亡 率 (人口千二付)	乳 兒 死 亡 數	乳 兒 死 亡 率 (生産百二付)
北海道	一〇三、三二一	三三・九	五、一七七	一六・元	一一、三二	一一・三
青森縣	七〇、九六九	三六・五	二、七四	三・〇四	七、三六	一九・四
岩手縣	四〇、九四四	三六・〇	二、四八	二〇・二五	六、一五	一五・三
宮城縣	四〇、九三三	三五・〇	二、〇〇四	一六・七五	五、三〇七	一三・一
秋田縣	四〇、七七七	三八・六	二〇、四三七	一九・四九	五、八六四	一四・四

大	兵	奈	和	鳥	鳥	岡	廣	山	德	香	愛	高	福	佐	長	熊	大	宮	鹿	沖	合	
阪	庫	良	歌	取	根	山	島	口	島	川	媛	知	岡	賀	崎	本	分	崎	島	兒	計	
府	縣	縣	縣	縣	縣	縣	縣	縣	縣	縣	縣	縣	縣	縣	縣	縣	縣	縣	縣	縣	縣	府
1,011,130	79,033	17,250	3,397	14,584	37,389	3,041	49,875	3,041	3,523	3,041	3,041	3,041	3,041	3,041	3,041	3,041	3,041	3,041	3,041	3,041	3,041	
33.5	26.5	27.5	26.6	29.7	27.8	27.6	27.8	27.6	27.5	27.6	27.6	27.6	27.6	27.6	27.6	27.6	27.6	27.6	27.6	27.6	27.6	
63,821	50,337	21,780	14,677	9,071	15,922	3,440	25,399	3,440	3,440	3,440	3,440	3,440	3,440	3,440	3,440	3,440	3,440	3,440	3,440	3,440	3,440	
14.3	16.8	18.3	16.7	18.4	18.5	18.2	18.5	18.2	18.3	18.3	18.3	18.3	18.3	18.3	18.3	18.3	18.3	18.3	18.3	18.3	18.3	
11,203	9,022	3,350	2,668	1,579	2,984	3,535	5,894	3,535	3,535	3,535	3,535	3,535	3,535	3,535	3,535	3,535	3,535	3,535	3,535	3,535	3,535	
10.9	11.4	13.6	10.8	11.5	11.6	11.6	11.6	11.6	11.6	11.6	11.6	11.6	11.6	11.6	11.6	11.6	11.6	11.6	11.6	11.6	11.6	

山	福	茨	枋	群	埼	千	東	神	新	富	石	福	山	長	岐	靜	愛	三	滋	京	
形	島	城	木	馬	玉	京	奈	湯	山	川	井	梨	野	阜	岡	知	重	賀	都	府	
縣	縣	縣	縣	縣	縣	府	縣	縣	縣	縣	縣	縣	縣	縣	縣	縣	縣	縣	縣	府	縣
39,244	53,045	50,126	39,735	39,968	50,777	49,273	170,630	55,936	69,946	38,331	24,366	20,606	20,343	50,891	40,176	63,244	87,859	36,744	30,531	43,106	
34.8	33.3	33.2	33.9	33.8	33.9	33.9	35.9	34.9	34.8	33.6	33.5	33.5	33.5	33.7	33.5	33.1	33.0	33.1	33.6	34.8	
20,944	27,261	27,979	20,333	21,077	28,333	29,333	85,965	27,945	38,965	17,733	19,095	15,880	10,777	28,787	24,843	33,847	49,454	24,205	19,334	29,334	
18.6	17.5	17.9	16.8	16.8	18.8	18.8	22.8	18.4	19.0	17.7	17.7	16.8	16.8	18.0	17.8	17.9	18.9	18.5	16.9	18.6	
5,333	6,044	6,722	4,133	3,788	5,899	6,444	19,666	4,788	7,999	3,444	4,788	3,444	3,444	5,000	7,333	10,555	15,111	5,555	4,222	5,999	
3.6	3.4	3.4	2.8	2.8	3.9	3.9	11.6	3.4	4.9	2.4	3.4	2.4	2.4	3.5	4.9	7.1	10.1	3.5	2.8	4.0	



一四、年齡別死亡率

(各年齡階級人口千ニ付死亡)

年齡	大正十四年		昭和五年	
	男	女	男	女
零—四歲	一六六・〇	一四三・二	一四二・一	一二二・七
一歲	五〇・二	四九・二	三九・九	三八・二
二歲	二五・三	二五・九	二〇・六	二〇・四
三歲	一五・五	一六・五	一三・二	一三・六
合計	五八・三	五三・四	四七・〇	四二・六
一四歲	三・〇	四・八	四・一	四・四
一九歲	七・五	九・六	七・三	八・七
二四歲	九・一	一〇・七	九・二	一〇・一
二九歲	七・八	九・六	七・八	八・九
三四歲	八・四	九・四	七・〇	八・六
三九歲	一一・一	一〇・二	七・九	九・二
四四歲	一四・六	一〇・五	一〇・二	九・七
四九歲	二〇・一	一一・二	一四・三	一〇・七
五四歲	三〇・五	二〇・二	二八・八	一八・七

年齡	自明治三十二年至同三十六年調查		自明治四十二年至大正二年調查		自大正十年至十四年調查		自大正十五年至昭和五年調查	
	男	女	男	女	男	女	男	女
六〇歲	五三・五	四八・八	三六・九	四四・八	五一・〇	三四・二	四二・一	
七〇歲	一一・四・三	八五・〇	八五・〇	九七・五	一一・一・三	八三・八	九五・五	
八〇歲	二一九・五	一七六・八	一七六・八	一九二・一	二一八・七	一七八・六	一九二・七	
九〇歲	三二八・二	二八三・七	二八三・七	二九五・九	三六五・一	三〇一・四	三一八・〇	
全	二〇・七	一九・八	一九・八	二〇・三	一八・六	一七・七	一八・二	

一五、平均壽命表

年齡	自明治三十二年至同三十六年調查		自明治四十二年至大正二年調查		自大正十年至十四年調查		自大正十五年至昭和五年調查	
	男	女	男	女	男	女	男	女
零歲	四八・三	四八・五	四八・三	四七・三	四八・六	四七・〇	四八・三	四七・五
一歲	四〇・三	四〇・六	四〇・三	四〇・七	四〇・三	四〇・六	四〇・三	四〇・八
二歲	三三・四	三三・八	三三・四	三三・七	三三・九	三三・六	三三・三	三三・九
三歲	二六・〇	二六・九	二六・〇	二六・三	二六・三	二六・九	二六・三	二六・二
四歲	一八・九	一九・二	一八・九	一九・四	一八・〇	一九・五	一八・九	一九・七
五歲	一二・七	一二・二	一二・七	一二・八	一二・七	一二・三	一二・三	一二・三
六歲	七・八	八・七	七・八	八・六	七・二	八・四	七・三	八・八
七歲	四・四	四・五	四・四	四・六	三・七	四・四	四・五	四・七
八歲	二・三	二・六	二・三	二・六	一・九	二・四	二・七	二・四
九歲	〇・五	〇・八	〇・五	〇・八	〇・三	〇・九	〇・九	一・〇

備考 平均壽命トハ各歳ノ年齡者ガ今後生存シ得ベキ豫定年數ノ平均ヲ謂フ

一六、原因別死亡

(昭和十一年)

二四

原因	全 國		人口十萬以上ノ市	
	實 數	一萬ニ付	實 數	一萬ニ付
腸チフス及バラチフス	七、一四六	一・〇〇	二、五九六	一・四四
(再掲) 腸チフス	六、八七一	一・〇〇	二、四七六	一・四四
發疹	三	〇・〇〇		
痘疹	二〇	〇・〇〇	六	〇・〇〇
麻疹	五、二六四	〇・〇七	一、〇五八	〇・〇六
猩紅	四七	〇・〇一	二六	〇・〇二
百日咳	九、七五二	一・四四	二、三九九	一・三三
流行性感冒	四、三三三	〇・〇六	一、三五一	〇・〇七
赤痢	八、六七〇	一・二二	一、五〇四	〇・〇八
(再掲) 赤痢	一、六七二	〇・二四	七、四三三	一・三三
呼吸器ノ結核(肺管及氣管支ノ結核)	一〇七、一五七	一・五三	三三、八九九	一・九八
微毒症及敗血症(産ニヨルモノヲ除ク)	三、八〇三	〇・〇五	一、一八三	〇・〇六
膿毒症及敗血症(産ニヨルモノヲ除ク)	五、五三六	〇・〇八	一、二八八	〇・〇七
寄生原蟲及寄生蠕蟲(ハルミニヨル疾患)	九、四三三	一・三三	二、〇一九	一・一一
マラリア	六	〇・〇〇	七	〇・〇〇
マラリア	二、〇四七	〇・〇三	五三	〇・〇〇

原因	全 國		人口十萬以上ノ市	
	實 數	一萬ニ付	實 數	一萬ニ付
其ノ他ノ傳染病及寄生蟲病	九、九〇九	一・四四	二、三二一	一・三三
癩、其ノ他ノ惡性腫瘍	四、三三三	〇・七〇	一、五二〇	〇・六三
良性腫瘍及惡性、良性ノ別不明ノ腫瘍	三、八七八	〇・四四	七三三	〇・四四
急性關節レウマチス	六、六六	〇・一一	一〇一	〇・〇一
慢性レウマチス及痛風	一、一九五	〇・〇二	一五七	〇・〇一
糖尿	二、六二九	〇・〇四	五六八	〇・〇三
ビタミンノ缺乏症	二、一五三	一・一六	三、六三三	二・〇〇
(再掲) 脚氣	二、〇九七	一・一六	三、五四五	二・〇〇
甲状腺及副甲状腺ノ疾患	四三三	〇・〇一	二九	〇・〇一
其ノ他ノ全身病	二、〇七三	〇・〇三	六六七	〇・〇四
貧血	七、六七	〇・〇一	一五四	〇・〇一
白血病、其ノ他ノ血液及造血臓器ノ疾患	二、一五〇	〇・〇三	五三三	〇・〇三
アレルギイ	二、八六	〇・〇〇	九六	〇・〇〇
其ノ他ノ慢性中毒	一、一三	〇・〇〇	五	〇・〇〇
脳膜炎(結核性ヲ除ク)	三、九〇五	〇・〇五	六八三	〇・〇四
脊髄癆(進行性運動失調)	一、〇三四	〇・〇一	二六三	〇・〇一
脳出血、脳栓塞及腦血栓	二、八、一五三	一・六八	三、〇九八	一・二七
麻痺	二、四三〇	〇・〇三	八八九	〇・〇五
早發性癡呆、其ノ他ノ精神病	三、四三三	〇・〇五	八三〇	〇・〇五
癲癇	一、一〇三	〇・〇一	一五	〇・〇一
其ノ他ノ神経系ノ疾患	三、三六三	一・一九	一、七六六	一・〇一
眼、耳及其ノ附屬器ノ疾患	七、七三	〇・〇一	一四	〇・〇一
急性心臓内膜炎	七、七三	〇・〇一	二七	〇・〇一
急性心臓内膜炎	七、七三	〇・〇一	二七	〇・〇一

	全		人口十萬以上ノ市	
	實數	一萬ニ付	實數	一萬ニ付
慢性心臟內膜炎及心臟瓣膜ノ障礙	三、九四九	三・三	四、四〇〇	二・四
心筋ノ疾患(心臟ノ動脈瘤ヲ含ム)	二、八七九	〇・四	三、〇〇〇	二・〇
冠狀動脈ノ疾患及狹心症	五、三五一	〇・七	一、五五六	〇・九
其ノ他ノ心臟ノ疾患	一〇、三四五	一・五	二、〇九七	一・三
動脈瘤(心臟ノ動脈瘤ヲ除ク)	四三三	〇・一	一、五六一	〇・一
動脈硬化(冠狀動脈ヲ除ク)及壞疽	五、一七四	〇・七	一、二八八	〇・六
其ノ他ノ血行器ノ疾患	一、一七三	〇・二	二七六	〇・三
管氣支炎	三六、二三〇	三・七	三、八四三	二・一
(再掲)急氣支炎	五、三〇三	〇・八	六〇〇	〇・三
肺炎	一一、二〇四	一・六	二、四六七	一・三
肋膜炎	一八、〇三六	二・六	四、四三〇	二・四
其ノ他ノ呼吸器ノ疾患(結核性ヲ除ク)	一五、八三〇	二・二	三、一一三	一・七
胃及十二指腸ノ潰瘍	一一、九七七	一・七	二、七五七	一・五
下痢及腸炎(二歳未満)	七〇、五九九	一〇・〇	二、八五七	六・五
下痢、腸炎及腸潰瘍(二歳以上)	五〇、五九四	七・三	六、三三〇	三・五
蟲癆突起炎	二、五三三	〇・四	八六四	〇・五
脫腸及腸管閉塞	五、六二八	〇・八	一、三〇六	〇・七
肝硬變	四、八八七	〇・七	九五九	〇・五
其ノ他ノ肝臓及膽道ノ疾患(膽石ヲ含ム)	八、一三四	一・三	一、五五五	〇・八
其ノ他ノ消化器ノ疾患	三九、一七五	五・六	七、三九九	四・三
腎炎	五七、七七一	八・二	一四、一九八	七・八

	全		人口十萬以上ノ市	
	實數	一萬ニ付	實數	一萬ニ付
其ノ他ノ腎臓、腎盂及輸尿管ノ疾患(結核性ヲ除ク)	三、三五六	〇・五	八七八	〇・五
排尿管ノ疾患(腫瘍ヲ除ク)	一、一七三	〇・二	五〇	〇・〇
膀胱ノ疾患	一、一八七	〇・二	一六六	〇・一
尿道ノ疾患	一、一六三	〇・二	三九	〇・〇
攝護腺ノ疾患	八七	〇・〇	二八	〇・〇
生殖器ノ疾患(花柳病性ヲ除ク)	六七三	〇・一	一〇九	〇・一
妊娠中ノ不慮ノ障礙	五九九	〇・一	一七三	〇・一
産後ニヨル出血	一、二四一	〇・二	二九三	〇・二
産褥熱	一、三四	〇・〇	三〇五	〇・二
妊娠中ノ毒(蛋白尿、子癇等)	一、六三三	〇・二	五七三	〇・三
其ノ他ノ産ニヨル疾患	六三七	〇・一	一三三	〇・一
皮膚及皮下結締組織ノ疾患	三、三三〇	〇・五	七八二	〇・四
骨及運動器ノ疾患(結核性及レウマ)	二、二六〇	〇・三	三九三	〇・二
先天性畸形	四、三〇八	〇・六	一、〇四四	〇・六
先天性弱質(一歳未満)	六七、九六六	九・七	二、二二四	六・三
早産(一歳未満)	六、三三八	〇・九	一、五六三	〇・九
分娩ニヨル産兒ノ障礙(三箇月未満)	四〇七	〇・一	九三	〇・〇
其ノ他ノ幼若乳兒固有ノ疾患(三箇月未満)	一〇、五三六	一・五	一、七三三	〇・九
老衰	九、九三六	一・三	二、五五八	一・四
自殺	二五、四三三	二・二	三、九三三	二・二
他慮ノ傷害	四六八	〇・一	一一〇	〇・一
不慮ノ傷害	二九、九七四	四・三	五、六一〇	三・一
自殺、他殺、不慮ノ傷害ノ別不明ノ外因死	一〇六	〇・〇	一八	〇・〇

刑不明ノ診断及不詳ノ原因	全		人口十萬以上ノ市	
	實數	千人	實數	千人
計	1,180,318	121.1	1,000,000	100.0
不明ノ原因	37,855	5.0	30,000	3.0
計	1,142,463	116.1	970,000	97.0

一七、原因別乳兒死亡

(昭和十一年)

原因	全		人口十萬以上ノ市	
	實數	千人	實數	千人
(一) 先天性腸炎	7,966	3.3	1,214	1.2
(二) 肺炎	4,733	2.2	7,483	7.5
(三) 肺	4,911	1.9	8,556	8.6
(四) 幼若乳兒固有ノ疾患(三箇月未滿)	10,566	5.0	1,733	1.7
(五) 不明ノ診断及不詳ノ原因	10,155	4.8	1,055	1.1
(六) 腦膜炎(結核性ヲ除ク)	9,369	4.4	1,493	1.5
(七) 氣管支炎	8,099	3.8	966	1.0
(八) ビタミンノ缺乏	6,574	3.1	1,866	1.9
(九) 早産	6,496	3.0	1,855	1.9
(一〇) 百日咳	5,333	2.5	1,563	1.6
計	118,031	118.0	118,031	118.0

先天性畸形	全		人口十萬以上ノ市	
	實數	千人	實數	千人
(一) 先天性畸形	3,553	1.6	1,414	1.4
(二) 微行性感冒	2,969	1.4	1,211	1.2
(三) 流行性感冒	2,243	1.0	911	0.9
(四) 膿毒症及敗血症(産ニヨルモノヲ除ク)	2,090	0.9	855	0.9
(五) 腎臟炎	1,869	0.8	777	0.8
(六) 麻疹	1,770	0.8	777	0.8
(七) 其他	1,969	0.9	807	0.8
計	14,737	14.7	14,737	14.7

一八、法定傳染病患者及死者累年比較

(其ノ一實數)

病名	昭和六年		同七年		同八年		同九年		同十年		同十一年	
	患者	死者	患者	死者	患者	死者	患者	死者	患者	死者	患者	死者
コレラ	1	1	24	24	166	166	144	144	81	81	190	190
赤痢(疫痢ヲ含ム)	39,655	39,655	33,251	33,251	36,049	36,049	49,953	49,953	48,966	48,966	53,075	53,075
(再掲) 疫痢	23,366	23,366	28,865	28,865	24,330	24,330	14,790	14,790	15,066	15,066	15,740	15,740
腸チフス	16,676	16,676	18,345	18,345	20,580	20,580	23,033	23,033	24,023	24,023	25,272	25,272
パラチフス	7,599	7,599	6,501	6,501	7,233	7,233	7,721	7,721	6,843	6,843	6,467	6,467
痘瘡	337	337	305	305	375	375	300	300	215	215	176	176
計	133	133	145	145	166	166	144	144	81	81	190	190